



共済と保険

一九八三年一月号 目次

巻頭言・大蔵行政と保険経営と……………(八)

交差点

二段米価の前途を憂うる……………	飯田昭二
中年夫婦の離婚……………	菅井彬人
情報社会とコンピュータ利用……………	貝賀 滋

日本保険学会報告要旨……………(一六)

保険学会の報告を聴いて……………福室 泰三……………(三一)

資料・生命共済事業盛衰の歴史……………(五五)

〔記者座談会〕

民・簡保の動向……………(三七)

書評・「環境変化と生命保険」……………石田 重森……………(七〇)



論 調・なお残る税の不公平感

目にあまる金融政策の硬直化……………(六五)

時言月評……………(四七)

▽外野三分の一論追補

▽民・簡・共の競合

▽歴史は三度くり返されるか

△上鳥羽だより(22)▽

武蔵野福祉公社に思う……………五木田和次郎(六〇)

統 計・生・損保の経営開示比較……………(六)

ことば・逆侵入……………(七)

農協共済・I C I F 執行委・全共連で開催

全 森 連・全森組代表者大会

漁協共済・漁業者年金助成一一県に

保 險 界・新たに生保五社が個人ローン開始／生保の四々六月契約業

績／郵便年金、五月以降急進／スポーツ・レジャー保険花

さかり／大正海上S A P ゆとりプラン発売

その他・外務省・サービス産業の国際化で研究会……………(八二)

編集後記……………(八二)

☆表紙デザイン・八木聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印南博之